

2. 資料

図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

図2 表1に対応する地域区分 図3~6 地殻変動観測結果

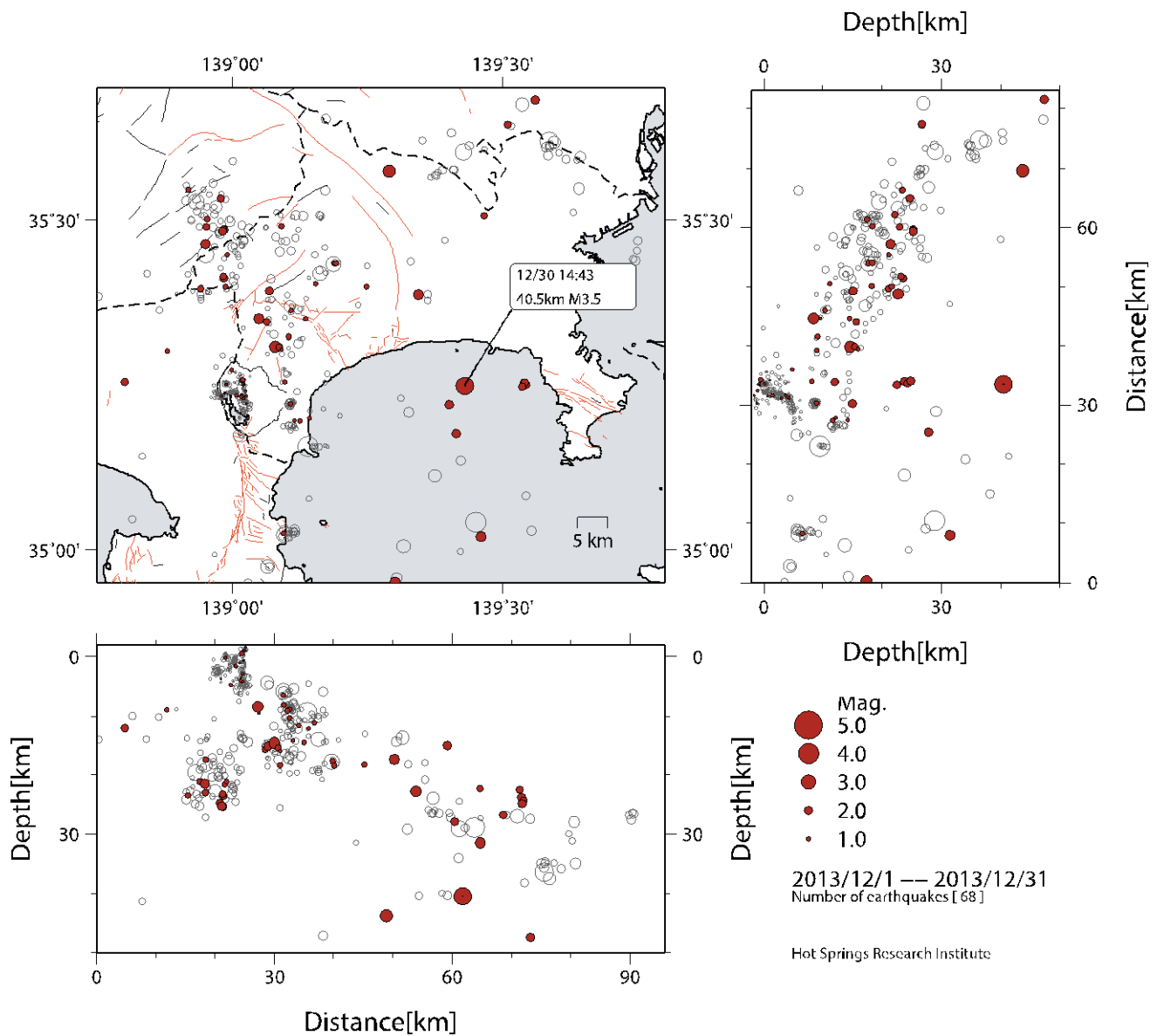


図1 神奈川県とその周辺地域の地震活動

(震源決定は、当所データの他に東京大学地震研究所、防災科学技術研究所および気象庁の地震波形データを利用しています。なお、図中、白丸は過去6ヶ月の震源、赤丸は今月の震源を示す。)

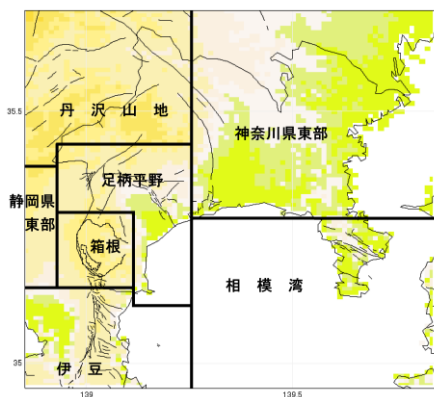


図2 表1に対応する地域区分 (深さは50kmまで)

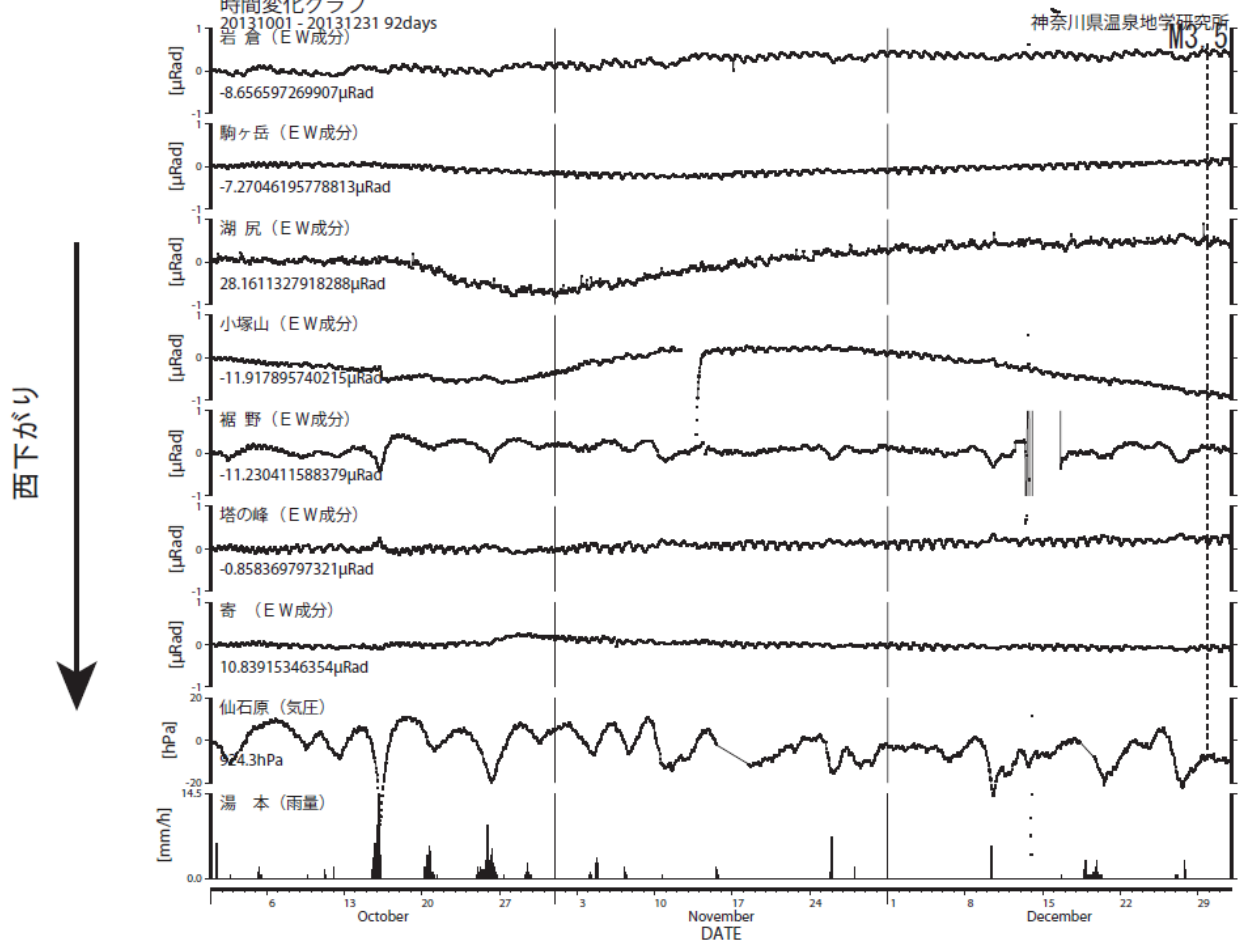
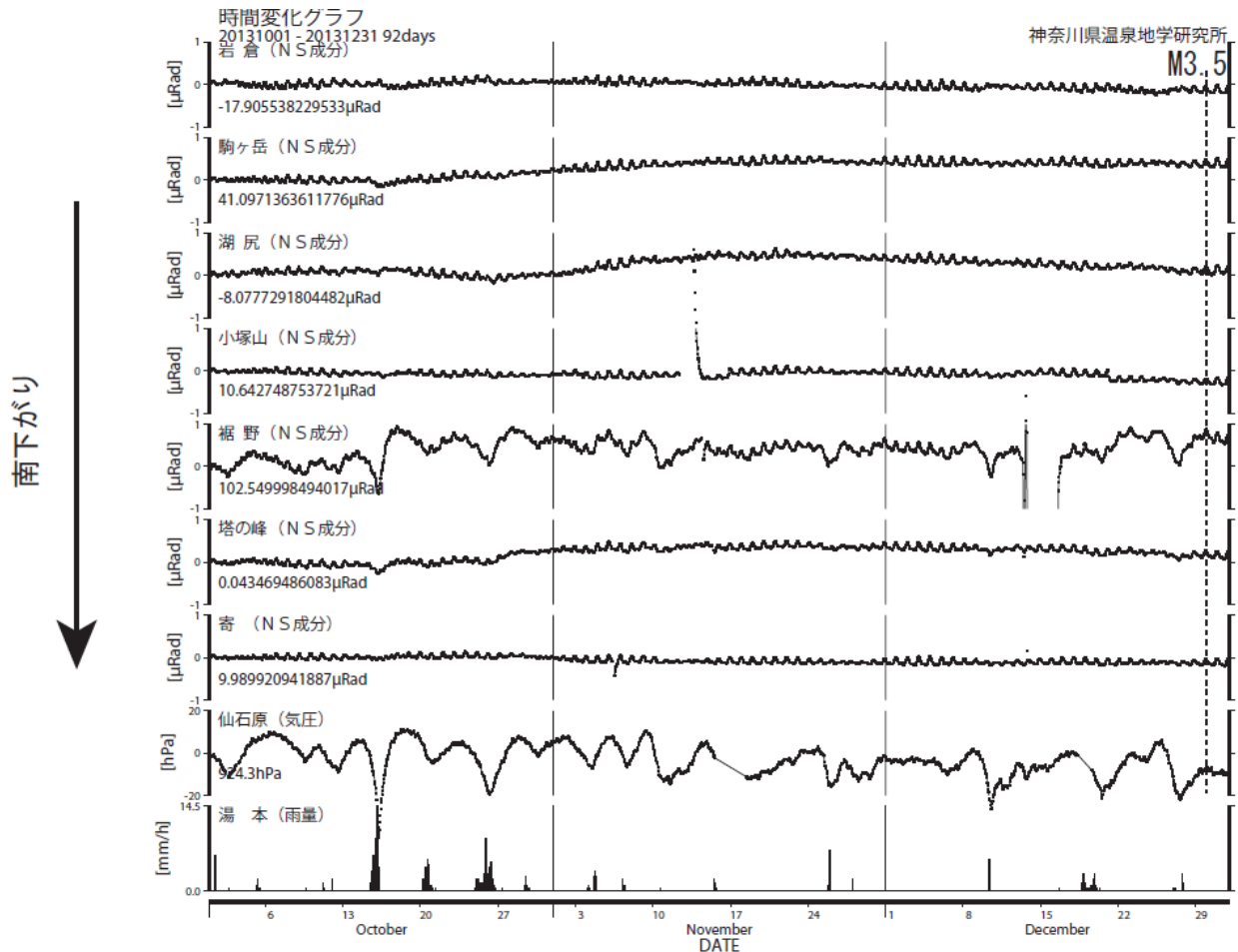


図3 傾斜計記録 (2013年10月1日から12月31日) 上: 南北成分 下: 東西成分
 最大地震 2013年12月30日14時43分 深さ43km M3.5 (相模湾)
 裾野では、12月中旬に故障が発生した。(ヒューズ交換で解消)

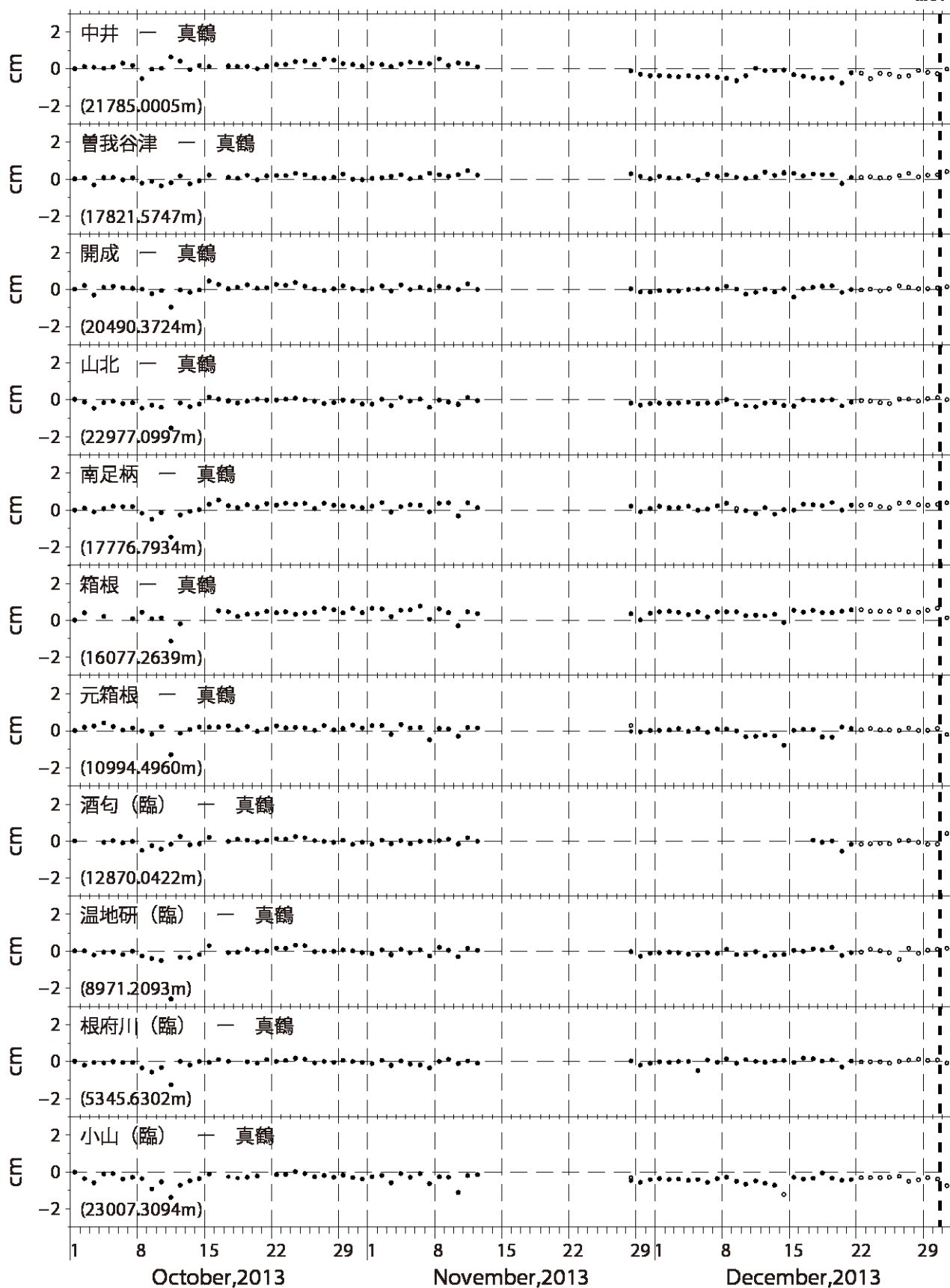


図4 GPS測量観測結果 (2013年10月01日～2013年12月31日)

真鶴観測点を中心とした、各観測点の基線長変化。●は精密歴、○は超速報歴による解を示す。小山観測点は、(独)防災科学技術研究所との共同研究による観測点である。

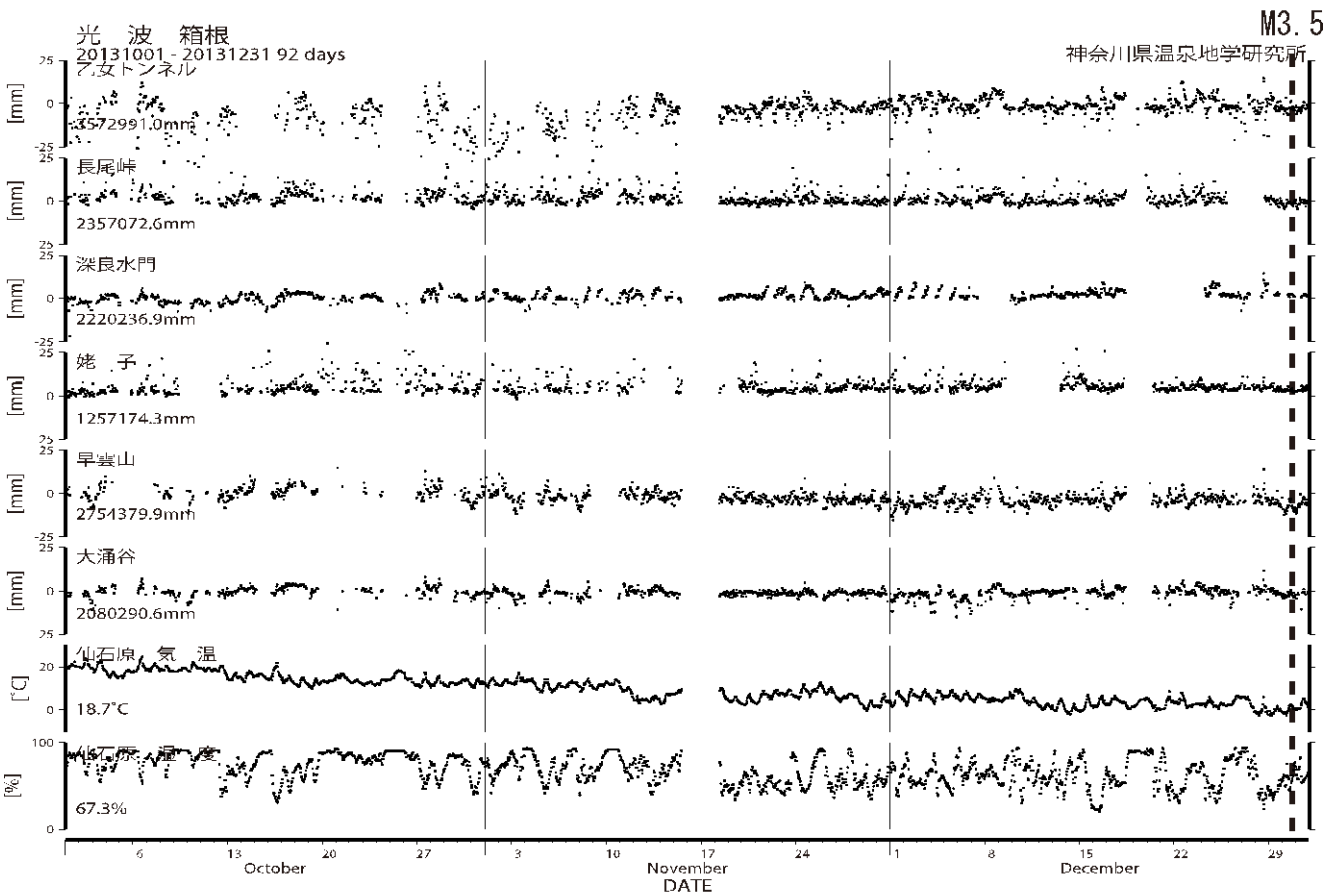
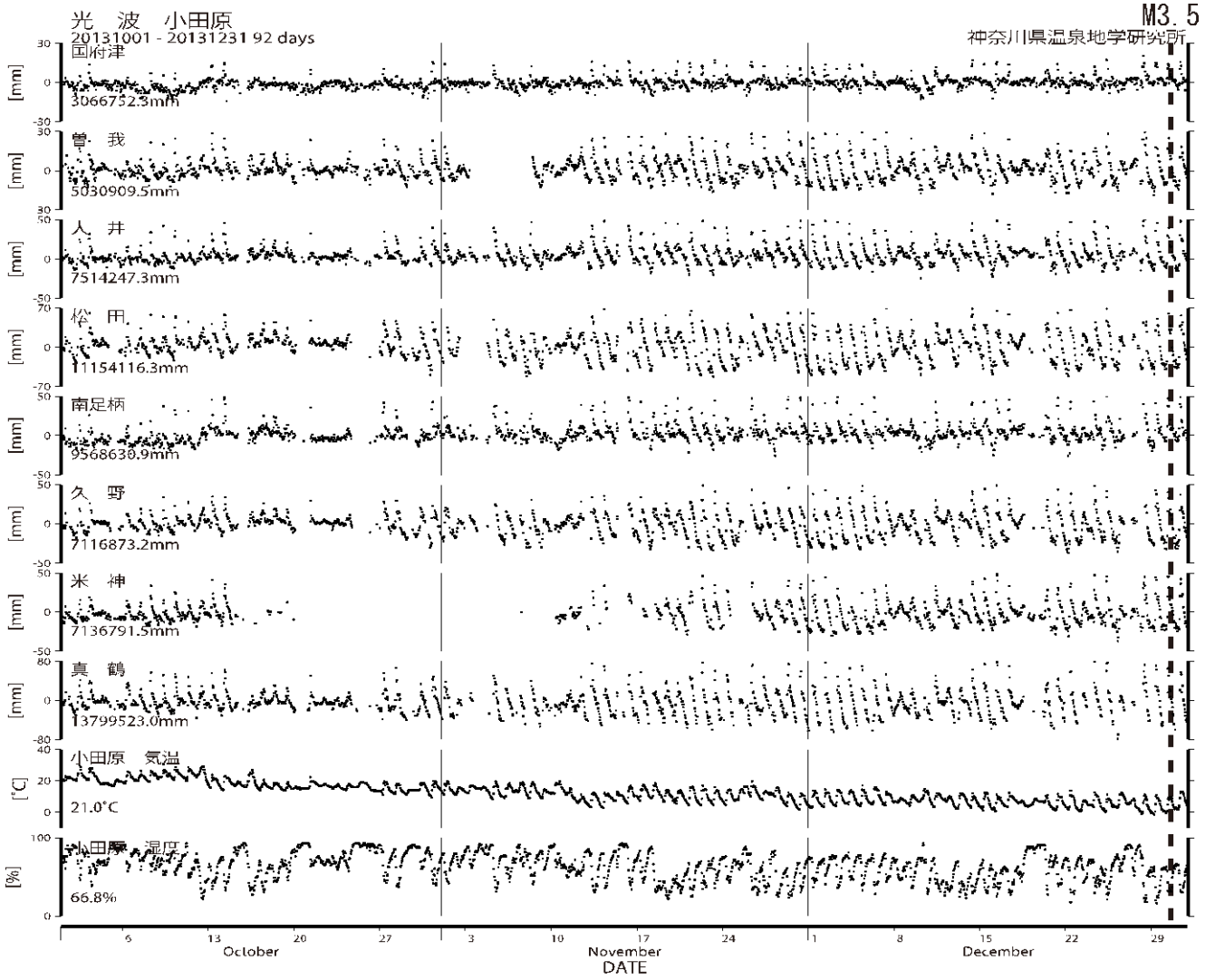


図5 光波測量観測結果 (2013年10月01日~2013年12月31日)
上: 小田原観測網、下: 箱根観測網

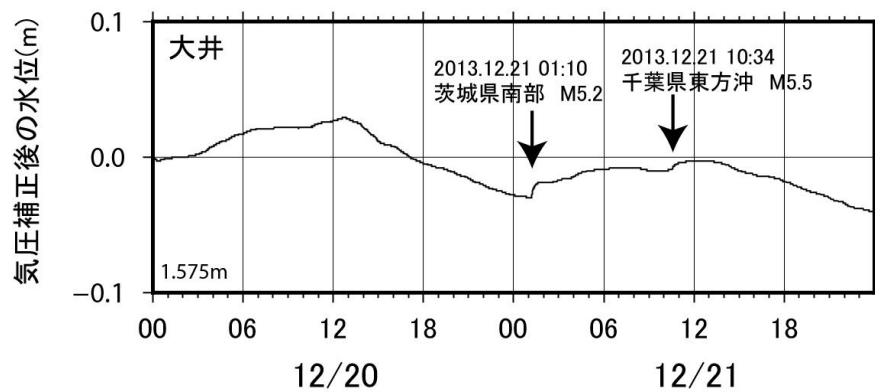
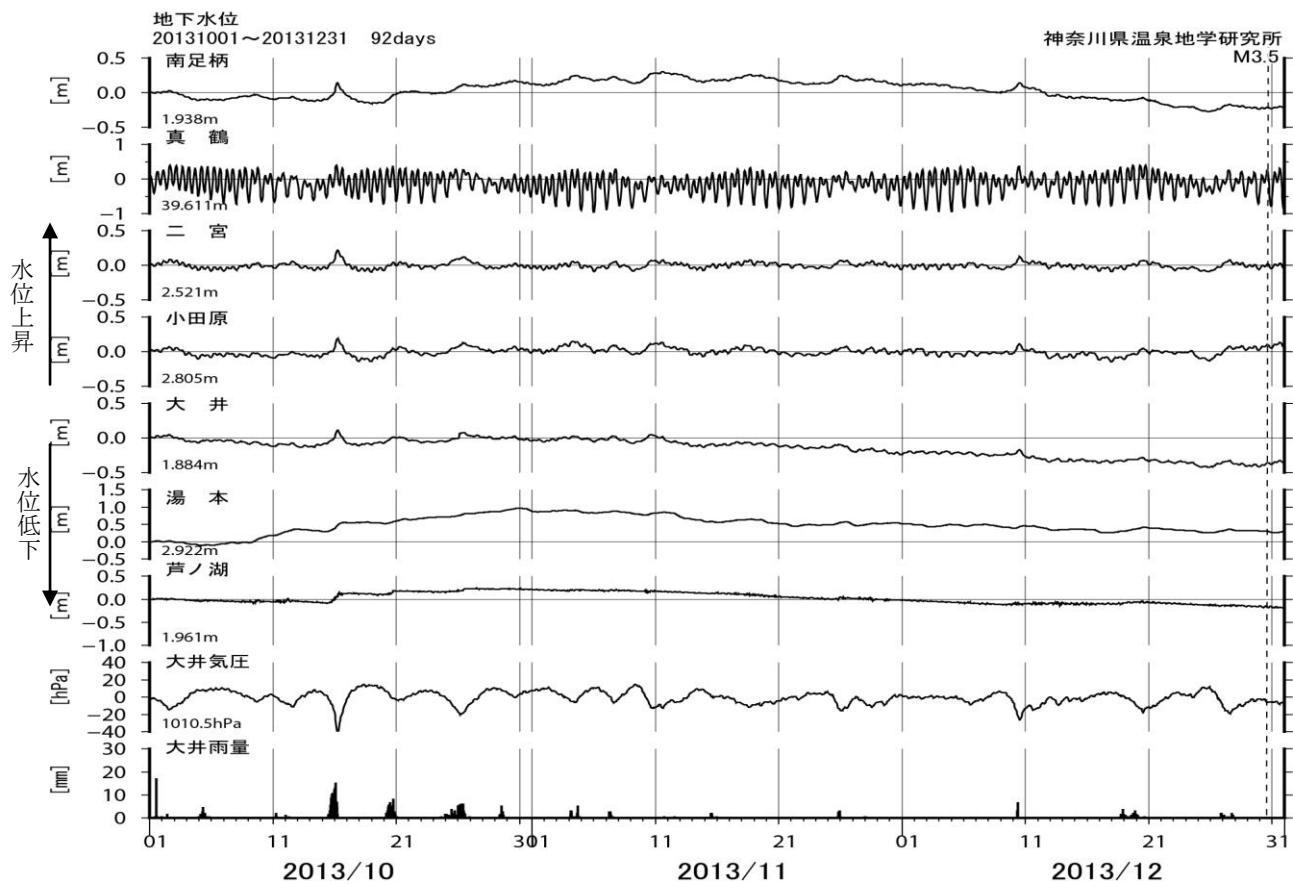
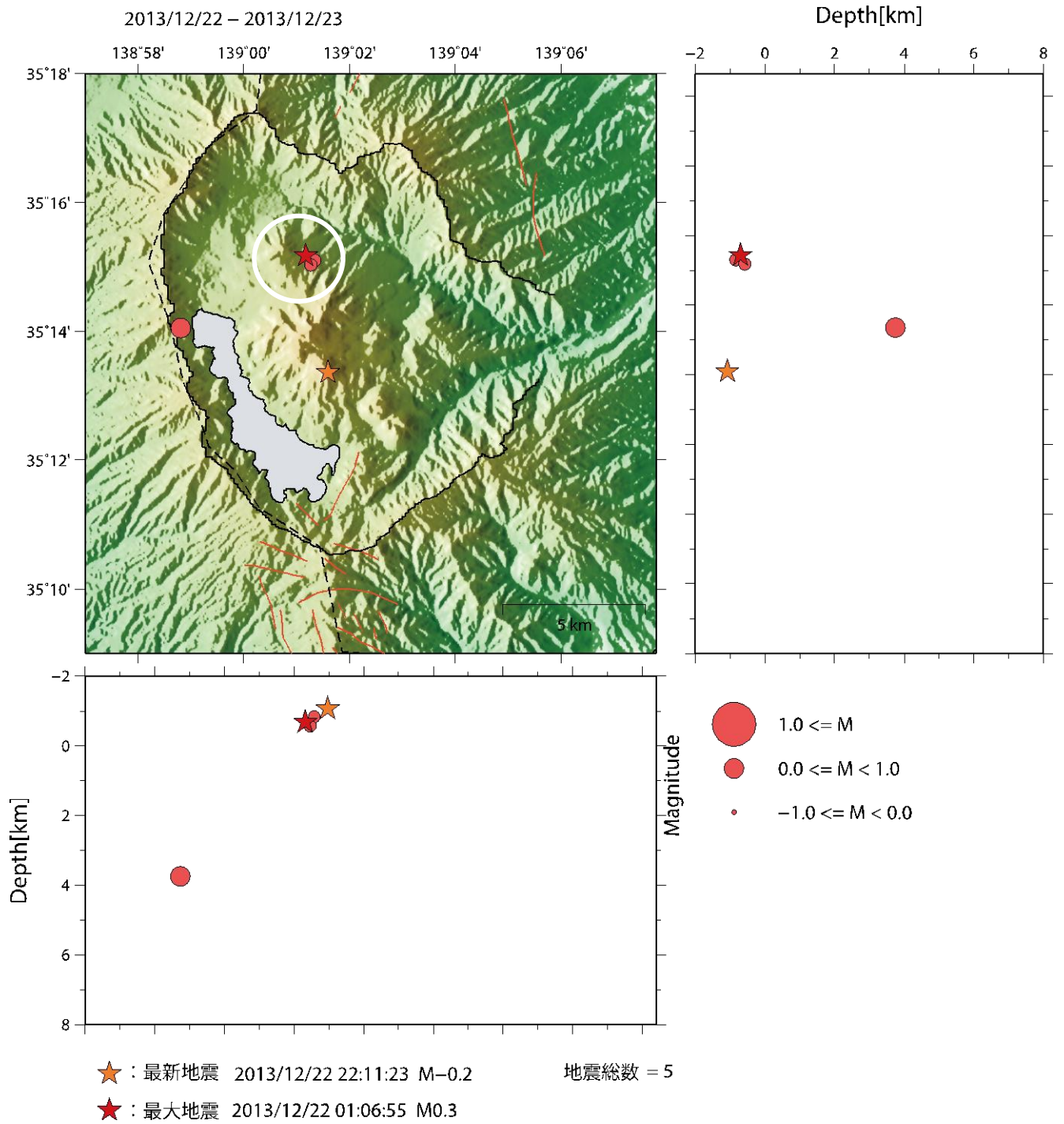


図6-2 地震の影響による水位変化 (2013年12月20日~21)

(別紙) 箱根火山の群発地震活動



活動域は大涌谷の北側のごく浅い場所。震源域付近に震源決定できたのは3個。目視による地震数は10個。